

# 中小企業 いばらき

【クローズアップ】

・平成29年度 茨城県商工労働観光施策の概要

May

5

2017  
No.703



写真 模擬スマート工場（茨城県工業技術センター）

## CONTENTS

ひたち野	1
クローズアップ	2
ワンポイントアドバイス	8
ニュースフラッシュ	9
組合最前線	12
インフォメーション	14
業況レポート	16
経済・労働リサーチ	19
中央会だより	20

発行所・編集発行人

 茨城県中小企業団体中央会

<http://www.ibarakiken.or.jp/>

〒310-0801 水戸市桜川2-2-35 電話029-224-8030 (代)

# JOYO CARD Plus

## 法人クレジットカード



法人  
クレジットカードの  
イトゴロ

領収書の整理や  
振込手続きなどの  
経理処理が軽減

支払いが  
一本化され  
管理が容易に!!

ETCカードは  
何枚発行しても  
手数料無料!!

お問い合わせは

常陽 クイック  
ビジネスセンター



0120-310-863

【受付時間】平日9:00~17:00  
(土・日・祝日・年末年始を除く)



常陽銀行

### 表紙の紹介

## 県が模擬スマート工場整備、中小企業のIoT導入を支援

県は、茨城町長岡の県工業技術センター内にインターネットで各工程のロボットを動かし、生産する「模擬スマート工場」を設置し、2月21日、同所で完成式典が開かれた。

公的機関に模擬工場を設置するのは全国で初めて。式典には、中小企業や研究機関の関係者ら約130人が見学を訪れ、橋本昌知事のタブレット端末操作で稼働を開始した。

同工場は、県が中小企業支援のため整備したもので、「加工」「組み立て」「検査」の3工程で構成し、ロボット1台ずつを設置。

ロボット3台をネットワークで結び、離れた場所からパソコン、タブレット、スマートフォンなどを利用して遠隔管理することができる。IoT活用により、各工程の進捗をリアルタイムで把握できるほか、問題が

発生した場合、すぐに生産計画や指示を最適化できる。

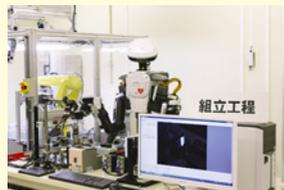
同工場の利用により、中小企業がスマート工場を自前で構築する場合、より具体的に検討できる。また、既にIoTを導入した企業も設備の改良や改題解決に向けて実証することができる。

中小企業のスマート工場化による生産性向上を支援するため、年間30~40社の利用を見込み、当面は無料開放する。県は今後、中小企業の連携強化、生産性向上などの支援に向け、「IoT・ロボット研究会」を設立。

武者也寸志県工業技術センター長は、「中小企業の課題解決のためのシステム開発やIoT、ロボット製品導入などを検討する場として活用いただきたい」と話した。



稼働開始ボタンを押す橋本知事



模擬スマート工場に設置された3台のロボット



## 平成29年度茨城県商工労働観光施策の概要

茨城県では、人口減少やグローバル化、第四次産業革命など、産業を取り巻く環境が大変革期にある中、時代に即応した企業活動を効果的に支援するとともに、スピード感のある大胆な挑戦を後押しし、果敢なチャレンジとイノベーションによる活力ある産業の形成と雇用の場の確保に取り組むこととしている。

このため、平成28年3月に策定した「茨城県産業活性化に関する指針」、「茨城県観光振興基本計画」及び「第10次茨城県職業能力開発計画」に基づき、創業、成長市場・海外市場への進出や生産性の向上等による中小企業・小規模事業者の成長等を支援するとともに、「観光局」を中心に、DMOによる観光地域づくりや国内外からの誘客促進、受入体制の充実などを一層強化していく。また、本県の産業を支える人材の育成と多様な雇用の確保を推進していくことに加え、ものづくり分野等の人手不足対策や正規雇用化の促進にも取り組んでいく。さらに、東日本大震災や関東・東北豪雨により被災した中小企業の復興に向けた取り組みを、引き続き支援するとともに、「茨城県まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく施策を着実に推進し、市町村や関係機関との連携を図りながら、本県の特性を活かした産業の振興を図っていく。

以下、平成29年度の茨城県商工労働観光施策を抜粋して紹介する。

### 平成29年度茨城県商工労働観光部施策

- 注 ㊦:産業政策課、㊧:産業技術課、㊨:中小企業課  
 ㊩:観光物産課、㊪:労働政策課、㊫:職業能力開発課  
 ㊬:国際観光課

## I 成長市場・海外市場への挑戦の加速

### ◆創業・新事業創出の促進

#### ○ベンチャー企業の創出・育成

##### (1)つくば創業プラザ運営事業 ㊦

創業や新事業展開を促進するため、起業家や新たな事業展開を目指す中小企業に対して、事業活動の拠点となる支援室（研究室、事務室）を提供するとともに、専門家による助言や必要な支援を行う。

##### (2)いばらき産業大県創造基金事業 ㊦

中小企業等が行う地域資源を活用した新商品の開発や大学等との連携による新製品の開発、新たなサービス産業の創出等への取り組みに対し支援を行う。

##### (3)新たな産業の創出育成事業 ㊦

県や産業支援機関、研究機関、大学等が連携し、「いばらき新産業創出ファンド」の投資候補先の発掘や投資先企業の育成支援を図る。

##### (4)未来をつくる起業家育成事業 ㊦

起業に理解のある人材や起業家精神を有する人材を育成するため、中学・高校を対象にした起業家教育を実施する。

##### (5)新たな資金調達支援事業 ㊦

クラウドファンディングに関するセミナーを開催するとともに、地域経済の活性化に資するビジネスプランを募集し、有望なプランについてはファンド組成に向けた支援を行うなど、自由な発想による起業や第二創業など新たなビジネス展開を支援する。

##### (6)いばらき創業10,000社プロジェクト事業<新規> ㊦

平成29年度から平成31年度の3年間で10,000社の創業を目指し、市町村における創業支援事業計画の策定

を支援するほか大学等における創業機運の醸成や女性の創業を支援する。

##### (7)スタートアップ支援事業<新規> ㊦

製造業等を対象とした専門性の高い相談窓口を設置し、創業から新分野への進出、技術開発などの課題に応じた支援を行うとともに、優れた技術力を有するベンチャー企業の販路開拓等を支援し、営業力強化と経営安定化を図る。

##### (8)いばらきサロン活動強化事業 ㊦

中小企業による新製品・新技術開発や新事業創出を促進するため、いばらきサロンにおいて、大学・研究機関の研究情報の提供や技術相談等を実施する。

#### ○成長分野への進出促進

##### (1)成長産業振興プロジェクト事業 ㊦

需要拡大が期待される成長分野（次世代自動車、環境・新エネルギー、健康・医療機器、食品、次世代技術）への県内中小企業の進出を促進するため、それぞれの分野ごとに必要な情報の提供や大手企業等への技術提案、新たな技術開発・製品開発を支援する。

##### (2)グローバルニッチトップ企業育成促進事業 ㊦

医療・介護分野で世界のトップを狙えるような地元中核企業の育成を図るため、医療現場等のニーズや県内中小企業・研究機関の技術シーズを幅広く収集し、これを基に行う製品開発や販路開拓等を支援する。

##### (3)中小企業IoT等自動化技術導入促進事業 ㊦

中小企業におけるIoTを活用した生産性の向上や新製品・新サービスの創出による競争力強化を支援する。

##### (4)工業技術センター施設機能強化事業<新規> ㊦

多様化・高度化する中小企業のニーズに適切に対応するため、工業技術センターの施設整備を実施する。

#### ○コンテンツ産業の育成

##### (1)コンテンツ産業創造プロジェクト事業 ㊦

クリエイターの育成やビジネス展開を支援し、コンテンツ産業の振興を図る。

## ◆商業・サービス産業の育成

### ○時代のニーズに対応したサービス産業の育成と生産性の向上

#### (1)経営革新支援事業 ㊤

新商品の開発や販路開拓などの経営革新への取組を促進するため、経営革新計画承認制度の普及啓発や、経営革新計画の策定支援、計画承認企業のフォローアップ等を実施する。

#### (2)運輸事業振興 ㊤

営業用バス・トラック等の輸送力の確保等を図るため、県バス協会及び県トラック協会が行う輸送サービスの改善、輸送コストの抑制、環境対策、交通安全対策、トラックターミナルの運営等に対し、補助を行う。

#### (3)情報通信事業者雇用促進事業<新規> ㊤

情報通信事業者の雇用の創出を図るため、産学官連携の「情報通信産業支援協議会」を設置し、情報通信事業者に対し、ITを活用したサービス産業の生産性向上に係るシステム開発費への補助や販路開拓等を実施する。

### ○魅力ある個店の育成

#### (1)いばらき商人塾事業 ㊤

中小商業及び商店街の活性化を促進するため、魅力ある個店づくりに取り組むための実践的知識を修得する研修、及び商店街リーダーが商店街活性化手法等を修得する研修を実施する。

## ◆成長する海外市場の獲得

### ○中小企業の海外展開の支援

#### (1)中小企業海外進出支援事業 ㊤

県内中小企業の海外展開支援を強化するため、ジェトロ茨城貿易情報センターとの連携や海外進出サポート協議会の運営、シンガポールへの職員派遣を行う。

#### (2)いばらき中小企業海外展開プロモート事業 ㊤

中小企業の海外販路開拓のため、展示会などにおける商談支援に加え、専門家による海外バイヤー等へのフォローアップを充実させ、取引マッチングの促進を図り、販売先の確保を支援する。

#### (3)県産品海外展開ステップアップ事業 ㊤

平成28年度に実施したベトナムでの販路開拓の取り組みを継続し、現地展示会への出展やレストランでのプロモーション、現地バイヤー招聘・商談会を実施することにより、県産品の販路拡大を図る。また、東南アジア向け輸出戦略の策定及び輸出促進に向けた地域の体制作りの検討を行う。

## ◆地場産業・特産品の育成と地域資源の活用

### ○地場産業のブランド力の向上と販路の開拓

#### (1)地場産業等総合支援事業 ㊤

地場産業の育成を図るため、伝統的工芸品産業や地場産業の組合、中小企業者グループによる新商品開発や販

路開拓、後継者育成等の取り組みを支援する。

#### (2)いばらき伝統的工芸品産業イノベーション推進事業<拡充> ㊤

伝統的工芸品産地（結城紬、笠間焼、真壁石燈籠）の振興を図るため、既存の「茨城県伝統的工芸品産地交流促進協議会」に地域商社機能を持たせ、新たな商品開発や販路開拓等の活動を展開する。

#### (3)いばらき日本酒ブランド推進事業<新規> ㊤

優れた日本酒を県内外へ広くPRするとともに、新たな販路開拓や県内酒蔵の更なる技術力の向上と人材育成の強化等に取り組み、県産日本酒のブランド力向上と販売促進を図る。

### ○地場産業を担う後継者の育成と技術の継承

#### (1)人材育成事業 ㊤

伝統産業である結城紬、清酒業界の後継者の確保や技術水準の向上を図るため、基礎的知識や技術の習得を目的とした研修を実施する。

#### (2)笠間陶芸大学校事業 ㊤

県立笠間陶芸大学校において、陶芸に関する専門的な知識及び高度で多様な技術等を習得させることにより、次代の陶芸産地を担い、世界に大きく羽ばたける人材の育成と合せて笠間焼のブランド力の向上を図る。

### ○地域資源の活用の促進

#### (1)地域特産品開発支援事業 ㊤

地域資源活用の取り組みを促進するため、食や観光に携わる事業者等に対し、マーケティング戦略等を習得する人材育成塾を実施するとともに、土産品等の販路拡大に向け、商談会を開催する。

## II 生産性の向上等による中小企業・小規模事業者の成長支援

### ◆産業構造の大変革への対応

### ○グローバル競争を勝ち抜くものづくり技術の強化

#### (1)中小企業テクノエキスパート派遣事業 ㊤

新製品・新技術開発や生産性の向上等の課題解決を支援するため、大手企業OB等の専門家（テクノエキスパート）を中小企業の生産現場に派遣し、技術指導を行う。また、自動車関連産業への参入を促進するため、自動車産業支援コーディネーターによる中小企業の生産現場の改善指導を行う。（公財）茨城県中小企業振興公社への補助

#### (2)県北ものづくり産業活性化支援事業<新規> ㊤

県北地域のものづくり産業の活性化を図るため、中小企業の営業力強化や技術力向上等の支援に取り組むとともに、新たな販路開拓に向けた支援を強化する。

**(3)工業技術センター試験研究指導事業 ㊤**

今後成長が見込まれる分野の技術開発や中小企業の新製品開発、品質向上を支援するため、試験・研究機器の整備や各種試験、技術相談等を行う。

工業系	双腕ロボットによる部品仕上げ加工に関する研究 プラスチックの成形性向上に関する研究
地場系	納豆業界の課題を解決する納豆菌の開発 漬物の香りを良くする乳酸菌に関する研究

**(4)オンリーワン技術開発支援事業 ㊤**

中小企業の新製品・新技術開発を促進するため、工業技術センターにおいて中小企業からの受託研究などにより、企業単独では困難な研究開発を支援する。

**○IoTを活用した新たなビジネスモデルの創出**

**(1)次世代技術活用人材育成事業 ㊤**

工業技術センターに研究開発の基礎と応用を学ぶ人材育成コースを設置し、中小企業の研究開発系人材の育成を支援する。

**(2)産業技術短期大学校機能充実事業 ㊤**

平成29年度から産業技術短期大学校の訓練科内に2年次の選択コースとしてIoTコース（情報システム科）及びビッグデータコース（情報処理科）を設置し、新技術に対応した訓練を実施する。

**○企業経営の革新と生産性の向上**

**(1)プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業 ㊤**

（公財）茨城県中小企業振興公社に「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、民間人材ビジネス事業者と連携して、中小企業に必要なプロフェッショナル人材の採用を促進することにより、県内中小企業の成長や経営改善を図る。

**(2)いばらきブランド中核企業育成促進事業<新規> ㊤**

地域経済への貢献性が高く、成長意欲の高い中小企業が行う経営戦略の策定とその実現に必要な研究開発や販路開拓などの取り組みを支援することにより、地域経済をけん引する中核企業を育成する。

**(3)中小企業情報発信事業 ㊤**

中小企業の情報化を支援するため、（公財）茨城県中小企業振興公社に相談員を配置するほか、インターネット等を活用し、県内の企業情報の発信や産業関連情報及び受発注情報の提供を行う。（公財）茨城県中小企業振興公社への補助

**(4)中小企業IT化促進事業 ㊤**

中小企業のITの利活用を促進し経営の効率化等を支援するため、中小企業を対象としたITに関する研修を実施する。

**(5)マネジメントエキスパート派遣事業 ㊤**

販路開拓、財務や労務管理などの経営課題の解決に取り組む中小企業を支援するため、中小企業診断士等の専

門家（マネジメントエキスパート）を派遣し、経営指導等を行う。（公財）茨城県中小企業振興公社への補助

**(6)小規模事業者等経営力向上促進事業 ㊤**

小規模事業者の経営力向上を図るため、経営者・後継者を対象に、経営に関する基礎的・体系的知識を修得する実践的研修「いばらき経営向上塾」を実施する。

**(7)中小企業組織化支援 ㊤**

中小企業の公正な経済活動の機会の確保と経済的地位の向上を図るため、茨城県中小企業団体中央会が行う中小企業の組織化及び協同組合等の運営指導事業等に対し補助を行う。

**◆資金供給の円滑化**

**○資金需要に応じた融資制度の充実**

**(1)中小企業融資資金貸付金<拡充> ㊤**

中小企業の円滑な資金調達を支援するため、企業ニーズに応じた融資を金融機関と協調して行う。

[全体融資枠] 302,664百万円

[うち新規融資枠] 140,978百万円

①東日本大震災復興緊急融資 新規融資枠180億円

・東日本大震災復興緊急融資の新規融資枠を確保し、引き続き被災した中小企業の資金繰りを支援する。

②設備投資支援融資 新規融資枠26億円

・小規模事業者の経営の安定・合理化等に必要な設備投資を支援する。

③いばらきブランド中核企業育成促進融資 新規融資枠15億円

・地域経済を牽引する中核企業として大きく成長しようとする意欲ある中小企業を金融面から支援する。

**(2)中小企業信用保証料助成<拡充> ㊤**

県の融資制度を利用する中小企業の負担軽減を図るため、保証料の補助を行う。

補助対象融資	補助率
・観光おもてなし施設整備融資 （宿泊施設開業等の場合）	10割
・女性・若者・障害者創業支援融資 ・いばらきブランド中核企業育成促進融資 ・東日本大震災復興緊急融資 ・災害対策融資（緊急対策枠）	5割
・設備投資支援融資 ・創業支援融資 ・新分野進出等支援融資（設備資金のみ）	2割
・パワーアップ融資 ・再生支援融資 ・借換融資	1割 （一部除く）

**(3)東日本大震災復興緊急融資利子補給事業 ㊤**

東日本大震災復興緊急融資等を利用した中小企業に利子補給を行うことにより返済負担軽減を図り、被災中小企業の早期の復旧・復興を促進する。

**(4)緊急対策融資利子補給事業<拡充> ㊤**

平成27年9月関東・東北豪雨災害緊急対策融資を利

用した中小企業に利子補給を行うことにより返済負担軽減を図り、被災中小企業の早期の復旧・復興を促進する。

#### (5)観光おもてなし施設整備融資利子補給事業 ㊤

観光おもてなし施設整備融資利用者のうち、宿泊施設の開業又は増改築に伴い10人以上の雇用が見込まれる者に対して、利子補給を実施し、宿泊施設の整備を促進する。

#### ◆受注機会の拡大

#### ○中小企業・小規模事業者の受注機会の拡大

##### (1)ものづくり産業マッチング支援事業 ㊤

中小企業の技術や製品等を県内外の大手企業へ提案していくほか、中小企業と大手企業との受発注のマッチング等を実施する。((公財)茨城県中小企業振興公社への補助)

#### ◆商店街の活性化

#### ○商業活性化と都市機能の一体的整備の促進

##### (1)商店街活力向上支援事業 ㊤

地域の創意・工夫による商店街活性化の取り組みや、地域資源や消費者ニーズ等を踏まえた魅力ある商店街づくりの取り組み等を支援する。

#### ○コミュニティ機能の強化等による商店街の活性化

##### (1)大店立地法施行 ㊤

大規模小売店舗の立地に伴う周辺地域の生活環境(交通、騒音、廃棄物、まちづくり等)の悪化を防止するため、庁内関係各課による連絡調整会議及び学識経験者による審議会を設置し、大規模小売店舗立地法の適正な運用を図る。

##### (2)地域商業活性化サポート事業<新規> ㊤

商店街の現状や課題を把握し、今後の商店街活性化に向けた施策展開の参考にするため商店街実態調査を実施する。

### Ⅲ 産学官連携の強化と企業の事業環境の整備等

#### ◆多様な主体による連携の推進

#### ○産学官連携・異分野連携の推進

##### (1)県内中性子利活用促進事業 ㊤

「県内中性子利用連絡協議会」における、中性子利用促進やJ-PARC周辺機器開発等への参入促進の活動、産学連携による県内中小企業の中性子利用事例創出に向けた取り組み等を通じ、中性子利活用を促進する。

#### ○知的財産の創造、保護及び活用

##### (1)いばらき知的財産戦略推進事業 ㊤

知的財産の有効活用を図るため、知的所有権センターにおいて特許等の出願に関する相談に応じるとともに、特許に関する情報提供や大学・研究機関、企業の未利用

特許の紹介・あっ旋等を行う。((公財)茨城県中小企業振興公社への補助)

##### (2)工業所有権管理事業 ㊤

工業技術センター関連の産業財産権を管理するとともに、企業の製品開発等への活用を促進する。

### Ⅳ 観光の振興

#### ○おもてなしの向上と国内外からの誘客の促進

##### (1)魅力発信支援事業 ㊤

電源地域等の魅力や優れた県産品を広く紹介宣伝するためマーケティング事業を実施する。

##### (2)フィルムコミッション推進事業<拡充> ㊤

映画やテレビドラマ等の撮影をスムーズに展開できるようロケーションの支援や映像制作会社等に対するロケ誘致活動を行う。

##### (3)漫遊いばらき観光キャンペーン事業<拡充> ㊤

本県の優れた観光資源を全国に宣伝紹介し、誘客促進を図るための観光キャンペーン等を展開する。

##### (4)いばらき夢ガイド設置事業 ㊤

本県の幅広い観光知識を有するガイドによる観光PR等を実施する。

##### (5)いばらきおもてなしレベルアップ事業 ㊤

観光魅力度向上と旅行者の満足度向上によるリピーター確保を目的に、県民総ぐるみの取り組みにより、おもてなしの向上を図る。

##### (6)いいないばらき・JR連携観光キャンペーン事業 ㊤

JRと連携して臨時列車の運行や首都圏主要駅での観光キャンペーンを実施し、本県への誘客を図る。

##### (7)海水浴場安全確保促進事業<拡充> ㊤

海水浴客の安全を確保するため、海水浴場開設者(市町、観光協会)が実施するサメ防護網の設置等の安全対策事業について支援を行う。

##### (8)映像祭を活用した茨城の魅力発信事業 ㊤

映像から生まれる茨城の魅力(風景、文化、食等)を米国アカデミー賞公認の国際短編映画祭等を通じて、国内外に発信する。

##### (9)いばらき・とちぎ魅力発信事業 ㊤

栃木県と連携して広域観光の魅力を発信することにより、茨城空港就航先からの誘客を促進する。

##### (10)連続テレビ小説「ひよっこ」連携事業<新規> ㊤

連続テレビ小説「ひよっこ」の放映に合わせ「茨城県北『ひよっこ』推進協議会」が行う広報周知及び観光誘客等の取り組みについて支援する。

##### (11)国際観光誘客促進事業 ㊤

他県との広域連携による誘客促進を図るため、国の訪日プロモーションにおける地方連携事業を活用し海外の

メディアや旅行業者の招請を行う。

#### (12)外国人観光客誘客促進事業 ㊦

外国人観光客の誘客促進を図るため、中国や台湾、東南アジアを中心として、本県観光の戦略的な情報発信や旅行業者に対する旅行商品造成の働きかけ、受入体制の整備促進に向けた取り組みを実施する。

#### (13)広域国際観光連携事業 ㊦

外国人観光客の地方誘客を促進するため、国の訪日プロモーションにおける地方連携事業や広域観光周遊ルート形成促進事業を活用し、他県と広域連携における海外プロモーションを実施する。

### ○地域資源を活用した観光産業の振興

#### (1)DMO観光地域づくり推進事業 ㊦・㊧

DMOの形成・確立に向けた人材の確保等や、魅力ある観光地域づくり、国内誘客促進、稼げる観光産業の振興等に取り組むことにより、「稼ぐ」ことのできる仕組みの構築を図る。

## V 未来を支える人材力の強化と多様な雇用の確保

### ◆人材の育成

#### ○企業ニーズ等に対応した人材の育成

##### (1)新規学卒者訓練事業 ㊦

産業技術短期大学校及び産業技術専門学院において、高等学校等新卒者を対象に、職業に必要な訓練を実施する。

##### (2)デュアルシステム事業 ㊦

フリーターなど職業能力形成機会に恵まれなかった者の就職促進を図るため、専門学校等民間教育訓練機関における訓練と企業実習を組み合わせた職業訓練を実施する。

##### (3)職業転換能力開発訓練事業 ㊦

離職者等を対象に再就職を促進するための職業訓練を実施する。

###### ①施設内訓練

生産CAD科、IT技術科、金属加工科

###### ②委託訓練

介護福祉科、介護サービス科、OAシステム科、オフィスビジネス科、医療事務科、農業者育成科、フォークリフト運転技能科 等

##### (4)障害者委託訓練事業 ㊦

障害者雇用の促進を図るため、民間教育訓練機関や企業等を活用し、委託訓練を実施する。

##### (5)知的障害者職業能力開発事業 ㊦

産業技術専門学院において、知的障害者を対象に職業訓練（販売、清掃、介護実務等）を実施する。

##### (9)ものづくり産業人材育成確保事業 ㊦

製造業（金属加工、機械加工等）における人手不足に

対応するため、雇用型訓練や研修会等を行うことにより、若者や女性の入職・定着を促進する。

##### (10)建設関係技能者人材育成確保事業 ㊦

人手不足が深刻化している建設分野において、職種別の新人技能者向け訓練プログラムを作成し、若者や女性の入職・定着を促進する。

・新人技能者向け訓練プログラム作成（7職種）

##### (11)在職者訓練 ㊦

在職者等を対象とした技能向上を図るための訓練を実施する。

①技能向上コース ②ITコース ③オーダーメイドコース

##### (12)いばらき名匠塾事業 ㊦

熟練技能者の高齢化の進行や大量退職に対応するため、ベテラン技能者から若年技能者に対して技能の継承を行う「いばらき名匠塾事業」を、産業技術専門学院において実施する。

##### (13)産業技術専門学院施設整備事業 ㊦

産業技術短期大学校及び産業技術専門学院の管理・訓練施設の改修、訓練用設備、機器、工具類の更新、修理等を行う。

##### (14)認定訓練校育成事業 ㊦

認定職業訓練校を設置している事業主等に対して、運営に要する経費の一部を助成することにより在職者の技能向上を図る。

##### (15)職業能力開発協会の事業促進 ㊦

民間の職業能力の開発を促進するため、茨城県職業能力開発協会が実施する事業に対し補助を行う。

①職業能力開発に関する指導、研修等の実施

②技能検定の実施

##### (16)ものづくり振興・人材育成事業 ㊦

優れたものづくり技能を有し、人材の育成などの活動ができる者を「ものづくりマイスター」に認定し、「ものづくりマイスター」等を活用したものづくりの振興を図る。また、茨城県技能士会連合会が実施する事業への補助を行い技能の振興を図る。

##### (17)茨城県職業人材育成センター運営事業

職業訓練施設及び職業能力評価のための施設としての管理運営を行う。（茨城県職業能力開発協会へ委託）

### ◆雇用の創出と人材の確保

#### ○多様な雇用機会の創出

##### (1)いばらき就職支援センター事業 ㊦

若年者をはじめとする就職希望者に対して、就職相談・職業紹介・遠距離の地域における出張相談等を実施する。また、女性・中高年齢者を含む離職された方の再就職支援、若年者の正規雇用支援及び新規立地企業や地域の中小企業に対する人材確保支援を行う。



さらに、いばらき就職・生活総合支援センターにおいて、離職を余儀なくされた求職者に対し、住居の確保や生計の維持等、生活に関する支援を行う。

**(2) 地方創生人材還流・定着支援事業** ㊦

いばらき地域しごと支援センターを設置し、しごと・移住等に関する情報提供や相談等のワンストップサービスを提供する。また、首都圏に進学した本県出身の大学生について、県内企業へのUターン就職を促進するとともに、本県内の大学生についても、県内企業への就職を促進し、本県産業を担う若者の県内定着を図る。

**(3) 戦略分野雇用創造促進事業** ㊦

戦略分野（製造業及び情報通信業）への正規雇用での就職を促進するため、社会人として必要なビジネスマナー等の基礎研修（Off-JT）を1か月間実施した後、適性のある受講者を選別して実務研修（OJT）を3か月間実施する。また、戦略分野人材コーディネーターを配置し、東京圏の大学訪問を通じて、県内企業の紹介等を行い、正規雇用でのUターン就職を促進する。

**(4) 事業復興型雇用創出事業** ㊦

被災地域において将来的に地域の雇用創出の中核となることが期待される事業の事業主が被災求職者を雇用する場合に、産業政策と一体となり、雇用に係る費用の一部を事業主に助成する。

**○若者・女性・高齢者・障害者の活躍促進**

**(1) 大卒等就職面接会開催事業** ㊦

大学等卒業予定者等の就職機会の拡大と県内企業の人材確保を図るため、「大好きいばらき就職面接会」を開催する。

開催回数：前期2回、後期2回

**(2) 障害者就職面接会開催事業** ㊦

障害者優良事業所等を表彰するなど啓発事業を通して事業主の障害者雇用への理解促進を図るとともに、障害者と事業主が一堂に会しての就職面接会を開催し、障害者の就業機会の拡充を図る。

**(3) 職場適応訓練事業** ㊦

障害者等就職が困難な者の就職を支援するため、事業所に職場適応訓練を委託し実施する。

**(4) 仕事と生活の調和推進事業** ㊦

労働者が仕事と生活を両立することができ、いきいきと働くことができるワーク・ライフ・バランス社会の実現に向けて、企業に対する普及啓発や支援を行うとともに女性に対する支援を行う。

**○豊かさを実感できる勤労者福祉の促進**

**(1) メンタルヘルス支援事業** ㊦

勤労者の心の健康対策を推進するため、県と地域の産業界が共同で設立した（公財）茨城カウンセリングセンターの活動に対し助成する。

**(2) 緊急生活支援融資資金等貸付事業** ㊦

勤労者等に対する生活支援対策として、生活資金を中央労働金庫と協調して低利で貸し付ける。

- ① 失業者等緊急生活資金
- ② 勤労者緊急生活資金
- ③ 育児休業・介護休業者等生活資金

**○労働条件の向上と安定した労使関係の形成**

**(1) 労働事情調査・情報提供事業** ㊦

県内の全労働組合（約1,100組合）を対象として、労働情勢、労働争議や県内労働組合の組織状況等を調査し、労働行政の基礎資料にするとともに、関係機関や労使に情報提供する。

**(2) 労使コミュニケーション推進事業** ㊦

労使を交えた地区労働問題懇談会を開催し、労使の話し合いの機運を醸成するとともに労働者を対象とした勉強会に対して助成することにより、労働組合活動の健全な育成を図る。

**(3) いばらき労働相談センター事業** ㊦

いばらき労働相談センターにおいて、労使双方からの相談に応じ、労働問題の解決に努める。

**VI 関東・東北豪雨からの復興支援**

**(1) 茨城県関東・東北豪雨被災中小企業復興支援基金事業** ㊦

（公財）茨城県中小企業振興公社に造成した「茨城県関東・東北豪雨被災中小企業復興支援基金」の運用益により、商工会等や被災中小企業グループなどが行う復興のための取組に対し支援を行う。

茨城県商工労働観光部の主要人事（H29.4.1付）をお知らせします。（敬称略）	
■ 商工労働観光部長	鈴木 克典
■ 次長兼観光局長	小泉 元伸
■ 次長	岩上 康雄
■ 企画監	菅谷 誠一
■ 産業政策課長	箕輪 浩徳
◇ 経済交流支援室長	綿引 伸一
◇ 産学連携推進室長	中村 修
■ 産業技術課長	伊佐間 久
■ 中小企業課長	滝 睦美
◇ 経営支援室長	中島 和俊
■ 労働政策課長	橘 秀幸
◇ いばらき就職支援センター長	長島 卓也
◇ 雇用促進対策室長	長内 秀樹
■ 職業能力開発課長	野口 庄壽
■ 観光局観光物産課長	橘川 栄作
◇ フィルムコミッション推進室長	後藤 久
■ 観光局国際観光課長	榊原 利至